

ポッチャ

パラリンピックの正式種目で、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、白いボール(目標球)にいかに近づけるかを競います。



フライングディスク

「アキュラシーゴール」と呼ばれる丸い輪に向かってディスクを投げ、通過した回数や飛距離を競うパラスポーツ。



てくてくアプリ

10月1日からスタートした町の健康アプリ「おうらてくてくアプリ」の登録サポートも行われました。



車いすバスケット

下肢などに障がいのある選手が、競技用車いすを操作しながらプレーするバスケットボール。車いすバスケットチーム「群馬マジック」の選手が車いすの操作やドリブルの方法などを教えてくれました。



モルック

『モルック』と呼ばれる木の棒を投げて、『スキttl』と呼ばれる数字が書かれた木の棒を倒して点を取っていく、フィンランド発祥のニュースポーツ。



ラダーゲッター

ヒモでつながっている2個のボールをラダー(ハシゴ)に向かって投げ、引っ掛かると得点となるニュースポーツ。



輪投げ

昔からあるシンプルな輪投げ。簡単そうに見えて意外と難しい。



e-スポーツ

TVゲームを使った新たなスポーツの形。



[Close Up] **2023.10.1** SUN **第1回**

おうらスポーツフェスティバル

参加者 Interview



自分たちで好きな種目を自由を選べるので参加しやすかった。小さい子どもでも楽しめる競技がたくさんあって良かったです。

加藤 知佳さん(藤川・16区)

初めての種目が多くて難しかったけど、どの種目もすごく楽しかった。1周回り終わったけど2周目も行ってみようと思いました。

関根 瑠花さん(前瀬戸宿・8区)



10月1日、町民体育館でおうらスポーツフェスティバルが開催されました。これまでの町民体育祭から名称と開催方式が変更して行われ、記念すべき第1回目の開催となった今回ですが、朝から降り出した雨によって、予定していた屋外トラックでの競技などは中止に。それでも、屋内で行われたパラスポーツやニュースポーツの体験ブースにはたくさんの方々が訪れ、子どもからお年寄りまで誰もがスポーツを楽しむ姿が見られました。